

経済産業部が取り組む海外戦略（海外活力を取り込む成長戦略）

（経済産業部）

1 基本方針

成長する中国・東南アジアを中心に、企業の海外展開を支援するとともに、県産品の輸出を促進する。

2 企業の海外展開支援

・海外進出の企業は今後も増加見込。なお、中国については H26 調査で進出事業所数が初めて減少。(418→415)

＜今後の展開先(企業数 H26. 4)＞①アセアン 278 ②中国 138

③その他アジア地域 73

現状・課題	施策（平成 27 年度）
展開戦略の策定	コンサルタント派遣による海外ビジネスの支援（12 社 48 件）
現地情報の不足	現地ビジネスサポートデスクによる支援 ・タイ、インドネシア、ベトナムに設置（75 件）
現地要員の育成	海外赴任前研修の実施（130 名） ・対象国：中国、タイ、ベトナム、インドネシア
	ビジネスインターンの実施（タイ・ドイツ） ・27 年度の実施を目標にベトナムからの受入を調整

3 県産品の輸出促進

- ・これまでの取組や市場環境からターゲットを重点化。
- ・ターゲット市場に販路を有する国内外商社とのマッチングやパートナーシップ構築を中心に施策を展開。

重点地域	現状・課題	施策（平成 27 年度）
中国 （浙江省）	30 年以上の交流から県産品の売込み	水産物（アルビノマス）等の販路開拓 経済交流促進機構第 24 回全体会議にあわせた商談会実施
香港	多品目の食材を力にした売込み	業務用需要の獲得（高級レストラン） 「紅ほっぺ」のプロモーション（3 年目）
台湾	県産品の知名度低い	みかんのプロモーション（3 年目）
シンガポール	現地商社との関わりが弱い	和久田シェフと連携した業務用需要の獲得（高級レストラン）

4 その他

- ・ミラノ国際博覧会への参加。販促活動の実施（茶、わさび、日本酒など）
- ・シンガポール版楽天市場「静岡県特設会場」の運営（新規 10 社）
- ・静岡茶輸出のためのサポートデスクの設置（予定：ロサンゼルス、ロンドン）
- ・ISO 茶分科委員会の開催。「抹茶の定義」を検討項目とするよう提案
- ・モンゴル国ウランバートル市内での商談会開催（8 月）
- ・ハワイクリーンエネルギーサミット&エキスポへの出展・商談（3 年目）
- ・中国（上海市）での住宅展示会に県産材を出展・商談（新規）